東根市立神町中学校　　校長だより　　＜地域への貢献活動＞

行雲流水

№２６７令和４年１１月１４日発行

グローカリアン成長の姿

校長　寒河江　正人

本校サッカー部の生徒諸君。
令和４年度**「明るい東根善行表彰」**受賞、おめでとうございます。

「東根市青少年育成市民会議」は、土田正剛市長を含む９１名の委員で構成されています。
私は、委員の一人として、本会議に出席しました。

１１月７日（月）、その会議の席上、
「東根市の地域に貢献する善行」を続けて取り組んでいる**「個人」**と**「団体」**を表彰する旨の説明と**「令和４年度の受賞者（個人２名・１団体）」**が発表されました。

本校のサッカー部の生徒諸君は、
「日頃のあいさつ活動」「ゴミ拾い活動」「若木山公園のトイレ清掃」など、
地道な**「地域への貢献活動」**をこつこつ続けてきました。
そのたゆまぬこれまでの努力を**「地域の方々が大いに認めるところ」**となり、
令和４年度**「明るい東根善行表彰」受賞（１団体）**となったのです。

昨年夏の「山形県中学校総合体育大会の県制覇」に続く、大いなる栄誉と言えるでしょう。

「Think global, Act Local, Be a glocalian.」
（地球規模で物事をとらえ、考え、自分の住む地元地域で自分にできる具体的な行動をとろうとする人材）

本校が掲げる**「学校教育スローガン」**にふさわしき**「グローカリアン」**成長の姿です。

表彰式は、１１月２６日（土）１３時２０分から、東根市中央運動公園体育館において、
「第４４回東根市青少年育成市民大会・青少年健全育成を考える市民のつどい」のなかで行われます。

今年度の大会テーマは、**「結（ゆい）」。**

人と人、生徒と地域、学校と地域、つなぐ・つながる地域への貢献活動。
胸を張って、堂々と受賞してきてくれたまえ！！